

会報 茶の間

12月1日現在会員数

男性 1,525名

女性 609名

計 2,134名

第143号

◆発行(公社)長野シルバー人材センター 〒380-0814 長野市大字鶴賀西鶴賀町1481-1

◇電話026-237-8315 ◇FAX026-237-8317 ◇就業情報案内 電話026-237-8332



新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

2年にわたるコロナ禍で、私たちの日常生活そして経済活動は大きく変わってまいりました。

当センターにおきましても昨年は会員数・契約金額ともに大きく落ち込みましたが、徐々に回復しつつあります。

高齢化が進む中で、「人生百年時代」を見据えたセンター事業であります。定年の延長などにより、センター会員の平均年齢は毎年上昇しておりますが、それに見合う仕事が提供できるよう取り組みとともに、高齢化に伴う事故の防止に努めてまいります。

センターでは、「安全は全てに優先する」を基本にしていますが、会員の皆様にも、事故に十分ご注意ください。どうぞよろしくお願いいたします。

シルバー人材センター事業は、高齢者の皆さんが長年培った知識・経験や技能を活かし、就業を通して生きがいを得るとともに、地域社会に貢献することを目的としており、今後においても、シルバー人材センターへの期待に応えてまいります。

一方でワクチン接種の普及や新たな治療薬の開発が進み、私たちを取り巻く環境に明るい兆しが見え始めておりますが、新たな変異株の蔓延も危惧されています。

今後油断することなく「新たな生活様式」を実践しながら、会員の増強そして会員の皆様が希望する就業機会を確保するとともに、地域の皆様に信頼され親しまれ、地域の発展に貢献するセンターを目指し努力してまいります。

皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。
本年が、会員の皆様にとって心身ともに充実した幸多き一年となりますよう、心からお祈りし、新年のご挨拶といたします。

皆様のご健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます

理事長

副理事長

専務理事

理事 総務部会長

事業部会長

酒井 登

坂口 義行

原 敬治

御沢 恒

駒村 征男

金丸 竹一

唐木 裕貴江

酒井 茂

鷺森 勝己

清水 文子

福澤 成則

松本 功

村上 隼一

吉原 保宏

関原 保雄

滝澤 仁恵

事務局

職員 一同

希望あふれる新年を迎えて

長野市長 荻原 健司



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

長野シルバー人材センターの皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

信濃町長 横川 正知



新年あけましておめでとうございます。

長野シルバー人材センターの皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年中には新型コロナウイルスワクチンの2回目の接種もほぼ終了し、7月

飯綱町長 峯村 勝盛



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

これまで飯綱町は、医療や福祉の充実、子育て支援対策の強化、保育園・小学校の統合と跡施設活用、農業などの産業の振興、観光事業の見直し、役場庁舎などの公共施設の新設、町民の皆さんとの「共動」のま

日頃は市政に対し、御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年10月の長野市長選で多くの市民の皆様の温かい御支援を賜り、初当選の栄に浴し、長野市政を担当させていただくこととなりました。

長野市長としてのスタートを切った今、長年の願いであった長野市への恩返しができる喜びを感じています。

から猛威を振るっていたデルタ株による第5波も収束をしたところでありますが、ダメージを受けた町の経済は、依然厳しい状況にあります。年明けから3回目のワクチン接種も予定しており、感染対策を講じながらになります。社会経済活動を促進することによって、経済が回復することを願うところであります。町としても、産業振興による経済の再生と生活・就労支援

ちづくりなど、様々な事業を展開してきました。

一方で、異常気象等による防災対策、新型コロナウイルス感染症対策並びにコロナ禍後の地域経済の活性化及び弱者対策、移住・定住を増やす取組、人口減少下での集落機能の維持などの縮減社会に向けた地域づくり、水道事業の健全化と良質な水の安定供給、健全な財政運営など、多くの課題に直面している状況下です。

こうした状況下で、第2次飯綱町総合計

長野冬季オリンピックピックでは大勢の皆様に応援をいただき、素晴らしい舞台を作っていただきました。今度は私が市長として、市民の皆様を暮らしを支え、長野市の未来を切り拓いてまいりますので、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年一年の皆さまの御多幸と御健康を心から祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

等、町産業の活性化と町民の暮らしを守る施策に引き続き取り組んで参ります。また、高齢化社会が進む中で、行政と地域がより一層協働し、生きがいと誇りを持って、安心して暮らせるしなのまちの実現に誠心誠意努めてまいります所存です。

結びに、長野シルバー人材センターの発展と会員皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

画後期基本計画では、基本理念である「あふれる自然」「共に豊かな暮らし創生」を目標に、町民の皆さんが「幸福感」や「安心感」を感じ、「飯綱町に住んで本当に良かった」と言っていただけのようなまちづくりを目指してまいりますので、より一層のお力を賜りますようお願いいたします。

結びに、長野シルバー人材センターの、さらなるご発展と、会員皆様方のご健康とご多幸ますますのご活躍を心からお祈り申し上げます、謹んで年頭のご挨拶とさせていただきます。

班活動の紹介

篠ノ井西班 班長 井出 三夫



新型コロナウイルス感染症の感染者も急速に減り始め、もう少しというところまで来ました。

私達の班(一〇四名)の班活動を紹介します。

シルバー奉仕デイとして春と秋に西小学校通学路及び稲荷山駅前通りのゴミ拾い、班独自の奉仕作業として篠ノ井西公園の遊具周りの除草をそれぞれ春秋の二回ずつ行い、管理する行政から喜ばれました。

また近隣の班と合同で市道及び県道の植栽帯の除草を二カ月に及ぶ炎天下の中、大勢の協力を得て行いました。

今年度は、班活動や忘年会など、感染症予防のため出来ませんが、機会あるごとに班活動を通して体力づくりや他者との交流、そして地域から喜ばれる班として活動していきたいと思えます。



配分金と消費税について

請負就業の場合(派遣就業は除く)、会員さんは「個人事業主」として、センターがお客様から受けた仕事を再請負し就業します。なお、就業により受け取った配分金には内税として消費税が含まれています。

会員さんは、消費税法上の「事業者」であり、消費税を納める義務がありますが、課税売上高(配分金)が1千万円以下の場合、納税義務が免除されています。

インボイス制度の導入

令和5年10月1日から消費税に関するインボイス制度が導入され、今まで免除されていた消費税分を会員さんがセンターで納めることとなります。

センターで配分金に係る消費税を納めることになると、膨大な負担が生じることとなり、センターの運営に大きな影響を及ぼすことが予想されます。

現在、全国シルバー人材センター事業協会などでは、シルバー人材センターへの負担が軽減できるよう、国に要望をしていますが、具体的な対応方針は出ていません。

当センターでも、国や他センターの動向を調べながら、対応方針を検討していきます。

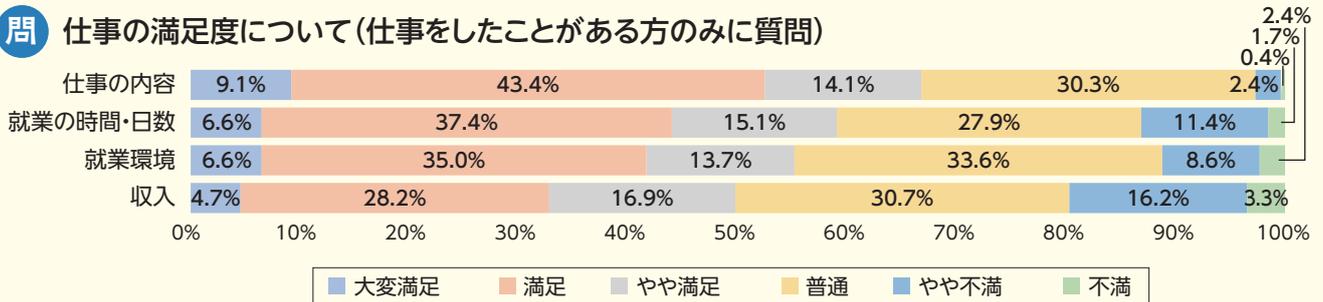


念のため そのひと手間で 事故防止

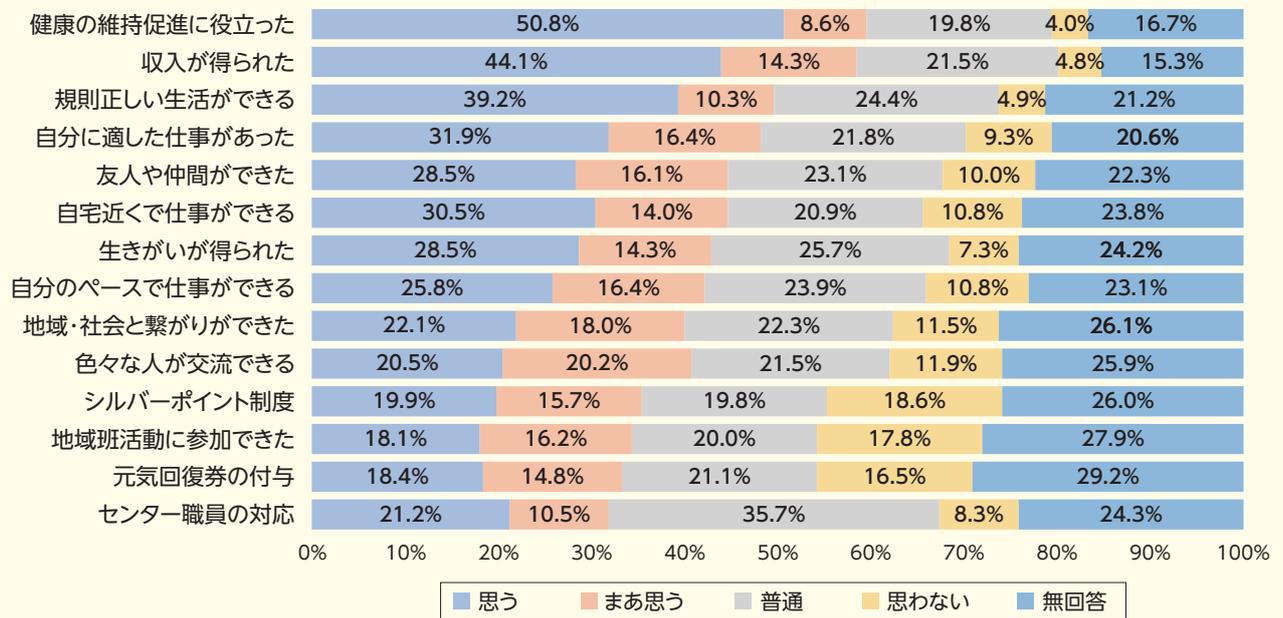
令和3年度 安全・適正就業標語 入選作品

樋口 周平 会員(第五班)

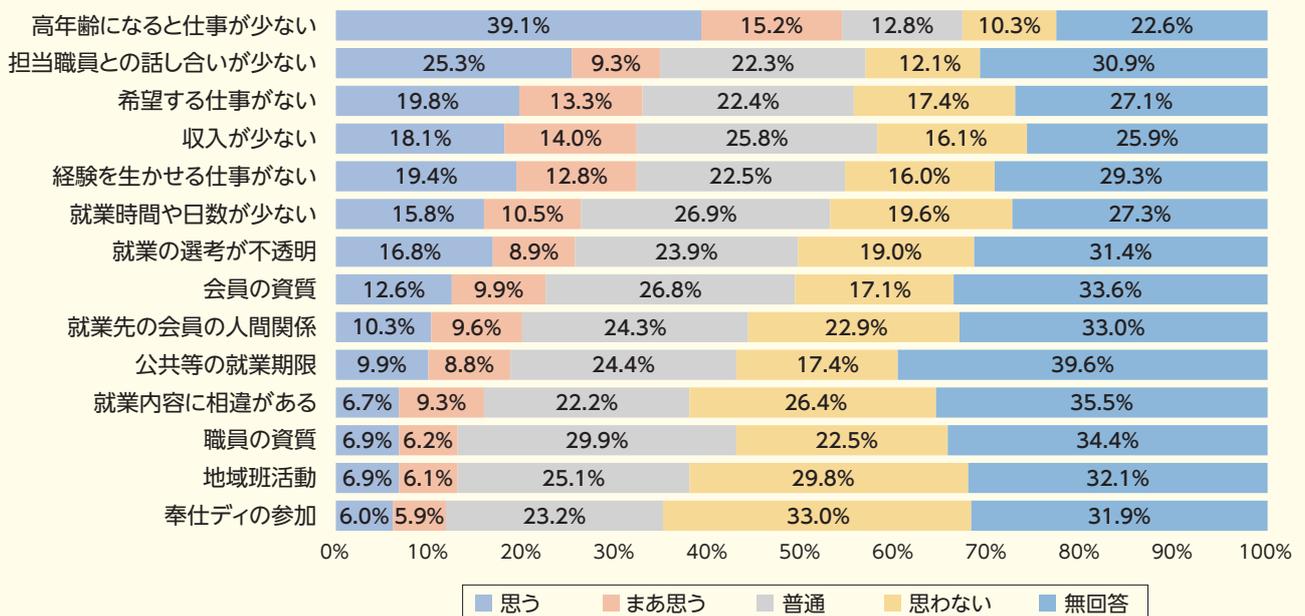
問 仕事の満足度について(仕事をしたことがある方に質問)



問 センターに入会して、効果(良かったこと)がありますか。



問 センターに入会して不満に思う事がありますか。





会員アンケート調査報告書



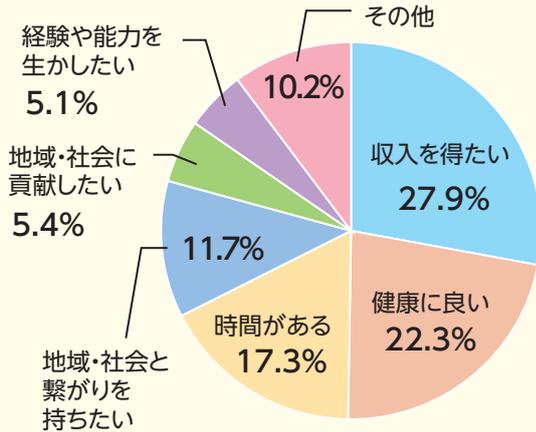
会員の皆さんの就業実態・満足度・要望等を把握し、業務の改善に役立てるため、昨年6月にアンケート調査を実施しました。

調査結果の内、主なものを報告します。

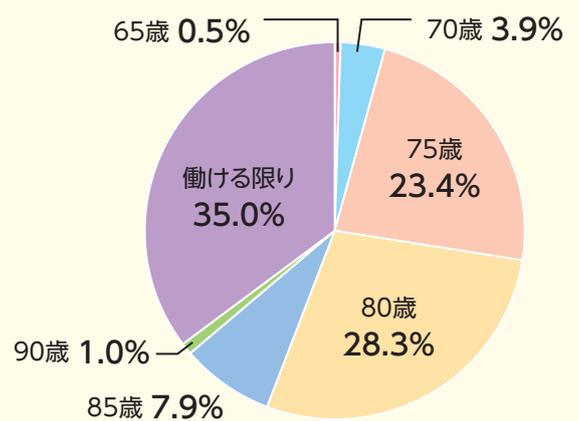
対象者 令和3年6月1日現在の登録会員 2,081人

回収結果 1,321通(回収率63.5%)

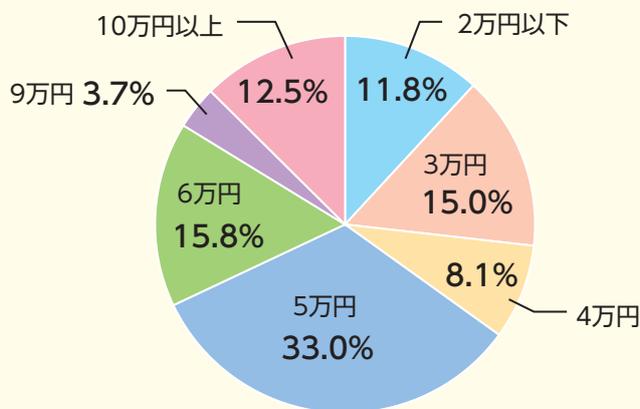
問 シルバー人材センターに入会した理由はなんですか。



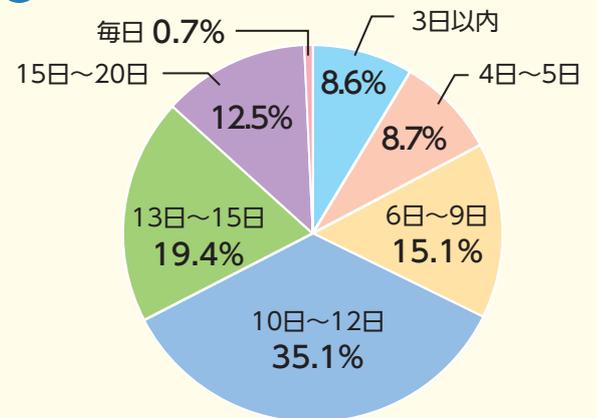
問 何歳まで会員登録して仕事をしたいですか。



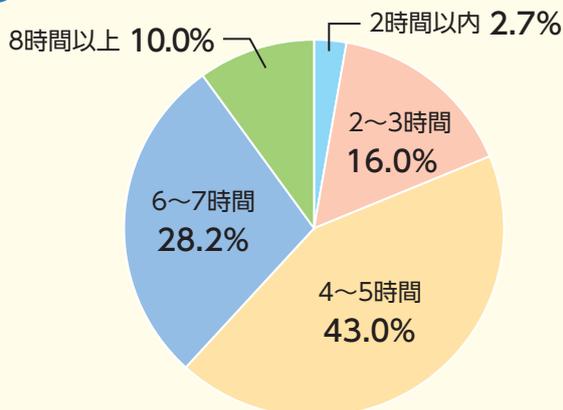
問 配分金収入は月額でどの程度望みますか。



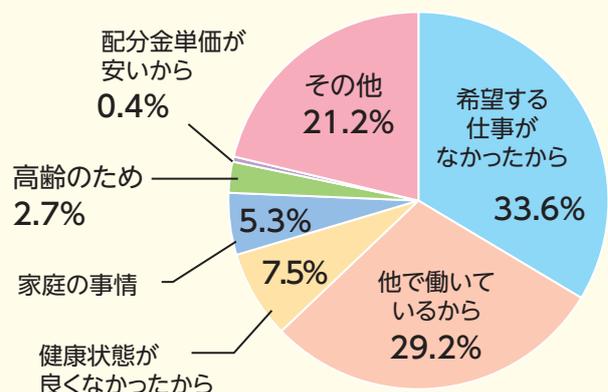
問 月のうち何日働きたいですか。



問 1日のうち何時間働きたいですか。



問 昨年度1年間、シルバーの仕事をしなかった理由



理事会報告

定例議題・報告事項

- ① 新入会員の承認
- ② 各部会等活動報告
- ③ 契約状況
- ④ 事故報告
- ⑤ 苦情等報告

令和3年度

第3回(6月30日)

安全・適正就業委員会委員の選任

第4回(7月28日)

理事候補者選考委員会委員の選任
市長・町長等への支援要請

第5回(9月29日)

令和4年度公共見積基準単価の設定
入会承認の専決処分

令和3年度安全・適正就業パトロール実施報告

令和3年度第1回女性会員の集い報告

第6回(10月27日)

顧問の選任

令和3年度第1回職務執行状況(4月～9月)の報告

第7回(11月24日)

顧問の選任

令和3年度会員アンケート結果の報告

第8回(12月22日)

年末の理事挨拶回り

安全・適正就業委員会から

事故が多発しています。

注意しましょう！

センターでは、「安全は全てに優先する」を合言葉に、就業に当たっており、事故の撲滅は最優先課題です。

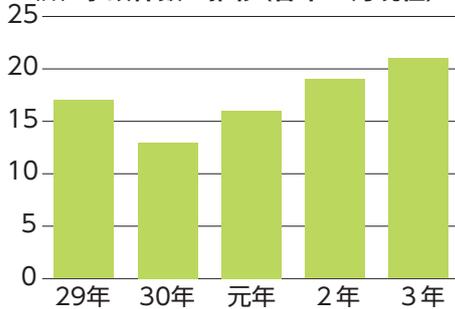
しかしながら、

このところ事故が増加傾向にあり、3年11月現在の事故件数は21件と前年同期より2件増となっております。

事故の原因は規則を守らなかったり、不注意によるものがほとんどです。

作業を行うときは、事故を起こさないよう、より一層の注意をお願いします。特に、これから寒い時季になりますが、氷の上や雪道などでの転倒に十分注意してください。

事故件数の推移(各年11月現在)



新たなオミクロン株が流行するなど、新型コロナウイルスの脅威が続いています。就業にあたっては、マスク着用・手洗い、三密の回避などをお願いします。

人事異動

採用

8月1日付	事業課職員	柳澤 忠幸
1月1日付	総務課主事	梅本 鳩子

おくやみ

謹んでご冥福をお祈りいたします

中島 敬子 様	6月7日	大豆島班
堀内 豊 様	8月14日	松代班
今井 貞實 様	9月11日	大豆島班
酒井 万円 様	11月30日	古牧班

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

2年にわたるコロナ禍の中、私たちの生活も大きく変わりました。

経済の低迷などにより生活も苦しくなる人々が増え、高齢者は重症化されることから、感染への不安を常に持つなど、明るい話題が見つかりませんでした。

今年の4月には7年に一度の盛儀である善光寺御開帳が開催されます。

御開帳は商売繁盛を願って、地元工商団体が開催を願い出て開催されるということです。

御開帳の開催を機に、当センターが潤うことを願ってやみません。